



2023 年 5 月 12 日

株式会社 MIXI

2023 年 3 月期通期 決算説明会 質疑応答要約

- Q1 決算説明会資料 P10 にて説明があったスポーツセグメントでの会計方針変更により、営業利益に影響はあるのか。
- A1 元々、売上からコストを相殺したネット処理を行っていたが、今回、売上とコスト共に計上するグロス処理へと変更した。そのため、売上高は 10 億円弱増加したものの、コストも同様に増加しており、営業利益には影響はない。
- Q2 4Q のライフスタイルセグメント実績について、YoY で売上が伸長している一方、営業利益が伸長していない。要因は何か。
- A2 みてねみまもり GPS の広告宣伝費が一時的に増加していることや、GPS 本体の仕入時に一部評価損を計上していることが要因である。
- Q3 1 年前（FY2022 通期）の決算説明会の資料 P20 で説明があった「種まき・育成・収穫」の進捗状況はどうなっているか。今後についてもどのように考えているか教えて欲しい。
- A3 前期 FY2023 において、スポーツセグメント全体、及びライフスタイルセグメントのみてねは大きく事業成長をさせることが出来たと考えている。スポーツにおいてはコスト効率化を行ない、黒字化を達成した。但し、コミュニケーションを通じた事業の差別化は遅延しており、今期以降も差別化確立に向けたアクションは引き続き行っていく。みてねのユーザー数はグローバルでも伸ばせている。今期は海外のマネタイズを実現していく事で更に事業成長をさせていきたい。
- Q4 本日、75 億円上限の自己株式取得を決議しているが、この上限金額はどのような考え方に基づいて設定されたのか。
- A4 FY2023 の期初に「FY2023～FY2025 の 3 年間で、M&A・資本業務提携に 300～500 億円を投資する」と開示をした投資方針に基づいている。この投資方針より、単純平均で年間 100 億円は投資すべきという期待値があると考えている。この 100 億円と、FY2023 の M&A 実績である 25 億円との差分をとり、75 億円と設定した。

以上